

青森県知事 殿

記入例

令和 ○年 ○月 ○日

青森県私立高校生等奨学のための給付金受給

青森県私立高校生等奨学のための給付金を受給したいので、以下のとおり申請します。
なお、給付金は授業料以外の教育費に充てることが及び以下の記載事項に相違がないことを誓約します。

通常の給付は基準日(7/1)以降の提出

申請者(保護者等)の住所
〒030-8570 青森市新町2-4-30
TEL 017 (123) 456
申請者の氏名 長島 太郎
早期給付希望

1 世帯の区分(該当する区分にチェックしてください。)
第1号世帯 生業扶助受給世帯
第2号世帯 道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯
第3号世帯 道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯
第4号世帯 道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯
第5号世帯 道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯
家計急変

2 対象となる私立高校生等
ふりがな ながしま ごろう
氏名 姓 長島 名 五郎
生年月日 昭和 18年 8月 23日
名称 私立 青森学園高等学校
学科 普通
課程の別 全日制
所在地 青森 都道府県 青森 市区町村 長島1-1-1
設置者名 学校法人青森学園
在学期間 令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日

3 世帯の収入の状況(1)~(3)のうち、該当するものにチェックしてください。
(1)生活保護法の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書
(2)次の者の個人番号カードの写し等又は課税証明書等を提出します。
なお、生活保護法の規定による生業扶助を受けていないことを誓約します。

① 親権者(両親)2名分
② 離婚、死別等により親権者が1名の場合
③ 未成年後見人()名分
④ 生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)(両親等)2名分
⑤ 主たる生計維持者1名分
⑥ 生徒本人

(3)保護者等(保護者等2人以上いるときはその全員)の家計の状況が確認できる書類を提出します。
道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額が非課税である世帯に相当することが分かる書類
(4)次の理由により、個人番号カードの写し等又は課税証明書等を提出しません。
所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割が課されるだけの収入を得ていない場合

※ 家計急変世帯に該当する場合、必要な確認書類を提出してください。(別紙参照)

4 その他の確認事項(該当することを確認した上でチェックしてください。)
この申請書に虚偽の記載があった場合は、青森県の求めに従いその全額を即時返還します。
私は青森県以外の都道府県に高校生等奨学のための給付金の申請は行っていません。
当該私立高校生等について、自治体から児童福祉法の規定による措置(見学旅行費又は特別育成費(母子))を受給している。
他の団体又は個人から授業料以外の教育に必要な経費の負担軽減を目的とした金銭を受給する場合、高校生等奨学のための給付金の給付額を超えません。

5 給付金の振込先口座
申請者の口座 青森 銀行 新町 支店 102
預金種別 普通 当座 別段
口座番号 0007456
口座名義 長島 太郎

※別紙「記入上の注意」も必ず御確認いただくようお願いします。

記入例

世帯の状況に関する申立書

通常の給付は基準日(7/1)以降の提出日
早期給付及び家計急変は提出日

青森県私立高校生等奨学のための給付金の給付の対象となる私立高校生等の世帯の状況については、下記のとおり、その事実と相違がないことを申し立てます。

申請者氏名 **長島 太郎**

世帯の状況(7月1日現在)	続柄	氏名	生年月日	年齢	扶養の有無	15歳以上23歳未満の被扶養者の就学の状況		
						左の被扶養者の在学校名 (高校生の場合のみ記入)	課程・学科	
※早期給付の場合は4月1日現在	本人	長島 五郎	昭和 平成 令和 18年 8月 23日	16	○	1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 青森学園高等学校 私立	普通 課程 学科
	姉	長島 幸子	昭和 平成 令和 16年 6月 19日	19	○	1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 立	課程 学科
	父	長島 太郎	昭和 平成 令和 50年 9月 12日	47		1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 立	課程 学科
			昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 立	課程 学科
			昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 立	課程 学科
			昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 立	課程 学科
			昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 立	課程 学科
			昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 立	課程 学科
			昭和 平成 令和 年 月 日			1 高校生(全日制) 2 高校生(定時制) 3 高校生(通信制) 4 高等学校等専攻科 5 その他	学校名 立	課程 学科

・生徒から見た続柄を記入して下さい。
・生計を一にしている家族全員を記入して下さい。

- ※ 世帯分離の有無にかかわらず、生計を同一にしている家族等の全員を記入してください。
- ※ 「続柄」欄は、**給付金の給付の対象となる私立高校生等を「本人」**として記入してください。
- ※ 「扶養の有無」欄には、**給付金の申請者が扶養している者**に「○」を記入してください。
- ※ 「15歳以上23歳未満の被扶養者の就学の状況」欄は、「年齢」の欄が15歳～22歳(中学生を除く。)の者で、かつ、「扶養の有無」欄に「○」をつけた者の就学の状況について、該当する項目の番号を「○」で囲み、その高校生が在学する学校名等を記入してください。
 - ・高校生(通信制)には、中等教育学校の通信制課程及び専修学校の通信制学科に在籍する者を含みます。
 - ・高校生以外の者(大学生・短期大学生・専修学校生・各種学校生・社会人など)は、全て「4 その他」となります。